

# ポリプロピレン繊維+セルロース系繊維を使った温感素材

## WARMPRO® PC

ウォームプロPC

WARMPRO®PCは、ポリプロピレン繊維とセルロース系繊維をミックスして、保温性と吸湿発熱、ナチュラル風合、安全性などが特長の多機能素材です。

### ■ポリプロピレン繊維の特長

ポリプロピレン繊維は、他の素材より軽く、公定水分率がゼロで、保温性に優れ、熱伝導率が低くて熱が逃げにくいだったか素材です。また、ポリプロピレン繊維は有害物質を含まない、環境にやさしいエコ素材です。



一方で、ポリプロピレン繊維は、綿やレーヨンなどのセルロース系繊維との混用時に、高温下に長時間さらされると酸化発熱現象を誘発し、蓄熱発火した過去事例があり、以降は化繊協会が自主規制し、セルロース系繊維との混用は禁止されていました。

ダイワボウノイとダイワボウポリテックは、ポリプロピレン繊維の開発から生地設計まで品質を改善し、十分な試験の結果、厳しい管理体制の下、自主規制改定が実現しました。

このため、WARMPRO®PCは、綿やレーヨンのナチュラル風合を持ちながら、吸湿発熱性を持ち、保温率も高く、安全な素材です。インナー、カジュアル、スポーツ衣料と幅広く活用いただけます。

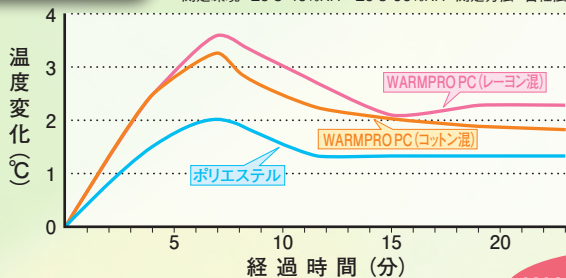


### 吸湿発熱

### 冬の運動後もあったか

レーヨン混、コットン混共に吸湿発熱機能を発揮。

測定環境：20℃ 40%RH→20℃ 90%RH 測定方法：自社法

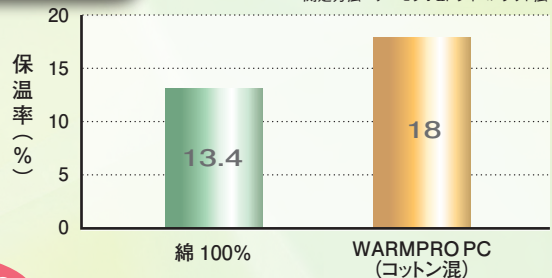


### WARM

### 優れた保温性

保温率試験で綿100%素材に比べて高い保温率を發揮。ウォームプロPCは保温性が高い。(綿50%混素材の例)

測定方法：サーモラボIIドライコンタクト法



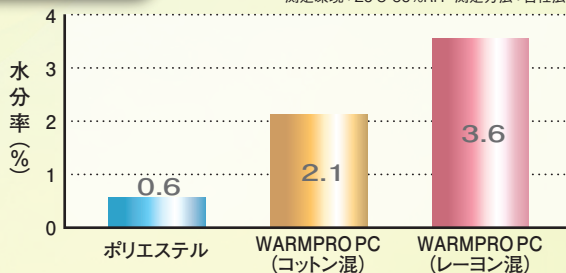
### WARMPRO®PC の特長

### Natural Touch

### 綿・レーヨンリッチな組成を実現

綿リッチやレーヨンリッチでのポリプロピレン繊維混素材の実現により、肌触りの良さと吸湿性を実現。

測定環境：20℃ 60%RH 測定方法：自社法



### 業界自主基準の安全性

衣料用の特殊ポリプロピレン繊維+生地設計で日本化学繊維協会基準の酸化促進試験をクリア。洗濯絵表示やトレーサビリティ制度で品質を保証。

### ■洗濯絵表示の指定■



- 塩素および酵素漂白は止めてください。●ドライクリーニングやアイロンは避けてください。
- 電気やガスなどの乾燥機の使用は避けてください。